

まず、シテイセールス事業で取り組むスポーツによるまちづくりです。スポーツは「観るスポーツ」と「するスポーツ」に大別されます。「するスポーツ」であるサッカーや野球などの団体競技の合宿やサーフィン、ゴルフ、サイクリングなどの少人数で楽しむスポーツの誘客を各関係機関が連携して進めます。付加価値を高めた「新たなスポーツ観光プラン」の開発と販売に取り組みます。併せて本年度末に完成するシティブロモーション計画に沿って市民、団体、行政が一体となってさらなる魅力の発信に努めます。

近年は九州北部を襲った局地的な豪雨のように、異常気象による集中豪雨や土砂災害、河川の氾濫などで甚大な被害が、毎年報道されております。市といたしましても「災害はいつ襲ってきてもおかしくない」ことを、いま一度肝に銘じ、皆さまと共にさらなる防災意識の高揚に努めるとともに、自然災害に対応できるようハード面の整備を進めます。平成30年度は、市民の皆さんが自らを守る「自助」の意識を高めるために防災用品の購入や防災機材への助成を継続してまいります。また、災害時

の救援物資を効率的に受け入れることができるよう、物資の集積・搬送を可能とする拠点施設を整備するとともに、万一の原子力災害に備え、放射性物質を遮へいできるよう既存施設を改修し、要配慮者の安全確保に努めます。

高齢化が加速していく社会のなかで、地域包括ケアシステムの構築が重要視されています。平成29年は、朝比奈地区に第2層協議体が設立され、生活支援体制の整備が始まりました。平成30年はその他の地区でも協議体の設置を目指し、生活支援コーディネーターを中心に地域や医療・介護、行政が一体となって取り組んでまいります。

海GO!風GO!食べてごう!Oh!MyZAKI。まだまだ魅力満載の御前崎市を市内外に向けて発信し、まちづくりを推進してまいります。

結びに、戌年は犬が安産であることから新たに何かを生み出す、スタートの年、前向きに地道な努力を重ねていく年であると言われております。平成30年が、皆さまにとって輝かしい年となりますよう、衷心より祈念申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。

本年もよろしく
お願い申し上げます

御前崎市長 柳澤重夫

